

シールアンケートで対話 もとむら氏 豊橋

自民党の高市早苗新総裁が誕生し、公明党の連立離脱もあり、21日に開かれる臨時国会に向け、野党各党と自民党の政権の駆け引きが激しくなっています。

日本共産党の田村智子委員長は街頭宣伝で「日本共産党は、自民党政治を終わらせる、新しい政治の展望をはっきりと示しがんばりぬく。この党が強くなり、自民党政治を終わらせる、一番確かな力になる」と力を込めました。20日のブロックいっせいで、宣伝は各地で新しい政治を作るたたかいを訴えましょう。



もとむら伸子衆院議員は11日夕、愛知県の豊橋駅前デッキでシールアンケートに取り組みました。

「うちの会社けっこうひどいです。早出分の残業代が出ない。外国労働者は、結局、最低賃金下回るんじゃないかな」と話します。政治、人権に関心が高い高校生とも対話。外国人差別、ヘイトスピーチを許さないために街頭宣伝も行っているとのことでした。

吉田候補は町長選での無投票を許さず、町民の声にこたえる町政、「日本一の福祉」「倉庫の林立より農地の保全を」「軍事費より暮らしへ」と訴えています。

●伊東市議選

市長への不信任決議で議会解散となった静岡県伊東市議選(定数20、立候補30人、19日投票)で日本共産党の重岡ひで子候補(75)「現」が議席確保へ全力を挙げています。

出発式に駆け付けたもとむら伸子衆院議員は「市政混乱のもとで市民のために働く重岡候補を議会に送り出してほしい」と訴えました。

重岡候補は、自らの疑惑を市民に説明できない市長の姿勢を批判し、教員の経験を活かし、教育を始め、市政に市民の願いを届けると決意を述べました。

自民党政治を終わらせ、新しい政治を作る
20 日、ブロックいっせいで宣伝の成功を



●愛知県大口町長選
大口町長選挙が14日告示(19日投票)され、新人の吉田正(63)氏「無所属」、日本共産党推薦、元党町議「が」立候補しました。

出発式には、もとむら伸子衆院議員や江幡満世志同町議ら尾北地域の党地方議員団をはじめ、立憲民主党の藤原規真衆院議員、社会民主党の塚崎海緒岩倉市議も参加しました。

差別でなく共生を 静岡でつどい

井上前議員 入党者迎える

日本共産党の井上哲士前参院議員は11日、党静岡地区委員会と静岡1区後援会が開いたつどいで「差別でなく共生を―排外主義とどうたたかうか―」をテーマに講演しました。60人余が参加しました。



公明党の政権離脱という激動の情勢の下、自民党高市総裁が政権維持のため排外主義勢力との連携をさらに

- 三重県志摩市議選(定数16 12日投開票) 結果
森光子(67)＝現＝ 1229票(5.98%) 7位 当選
25年参院選比例票 658票
- 10月19日告示、26日投票の選挙
- ◆新城市議選 現有1 定数18
あさおようへい(48)＝現＝ 白頭きよし(62)＝新＝
- ◆伊勢市議選 現有2 定数24
楠木ひろひこ(71)＝現＝ 川口浩(57)＝現＝



日曜版電子版の申し込みはこちら